

(様式2)

学校関係者評価報告書

西条高等学校 全日制・定時制

学校番号(9)

評価実施日		令和6年2月26日(月)	
委員	氏名	所属等	備考
	年森 恭子	愛媛県教育会 評議員	
	松井 直樹	西条市立西条北中学校 校長	
	曾我部 保次	西条市総合文化会館 館長	
	森 徹	西条高等学校PTA 会長	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>①SSHについて SSHの成果は大変すばらしい。テレビ等で活躍を見る機会が多かった。生徒たち自身が他校との比較をすることで自分たちの成果を客観視する機会があればさらによいのではないか。</p> <p>②学校のPRについて 生徒の実績だけでなく先生方の実績ももっとアピールしたらよい。魅力ある先生が魅力ある生徒を作る。西条高校では入学時から先生方が的確にサポートをしていくので生徒はどんどん伸びていく。ワーク・ライフバランスにも配慮し、引き続き御指導をお願いしたい。</p> <p>③学びについて 学校で学ぶことの意義を見出しにくい生徒が増えている。与えられたことをするだけでなく、自分の道を自分で切り開いていくことの大切さを教えることのできる魅力ある学校づくりを中学校でもしていかななくてはならないが、西条高校にもお願いしたい。</p> <p>④定時制について 同じ敷地内で新しい学びの場を提供できていることに感銘を覚えた。定時制は人生のやり直しの機会を生徒たちに与えている。漢検や英検などの目に見える成果を示すことの意義は大きい。毎日学校に通うことのできる定時制は生徒の人間形成に大きな意味を持つと考える。</p>	<p>①SSHについて 1月にコンソーシアムが開催され、他校の報告を聞いたり、意見交換をしたりする場が設けられている。他校との交流も継続していきたい。</p> <p>②学校のPRについて 今年度はHPを改変し、公式インスタグラムや公式YouTubeも整えて、生き生きとした生徒の活動を発信してきたが、今後は本校の魅力として先生方のこともアピールさせていただきたい。</p> <p>③学びについて SSH指定校として、全校体制で探究活動に取り組んでいる本校では、まさに自ら問いを立てて研究する学びが展開されている。SSHの学びを通して、本校としても課題解決型能力を有する生徒の育成に努めたい。</p> <p>④定時制について 生徒たちの日々の努力が実を結んで、日々の学校生活や進路実現においても良い評価をいただいた。今後も、生徒の状況を十分把握して、生徒にとって必要とされる教育活動を推進していきたい。</p>